

桐生西ロータリークラブ週報



Rotary

2022-23年度RIテーマ ジェニファー E. ジョーンズRI検長
イマジンロータリー IMAGINE ROTARY

例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30
 例会場・事務所 桐生市広沢町1-2689 日本料理うおせん
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp TEL 0277-47-7061
 URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi FAX 0277-47-7062
 会長 東郷 学 公共イメージ委員長 栗原秀一 クラブ会報・雑談担当 小林 聡
 幹事 池末晋介 公共イマジン委員 金子福松、羽鳥 隆、下井田秀一 (歴史編集IT-CIOC担当)

No. 2274

2023年3月24日発行

第2404例会 (2023・3・17) 報告

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 点 鐘 | 6. 委員会報告 |
| 2. ロータリーソング静聴(我等の生業) | 7. 外部卓話 |
| 3. 来訪者紹介 | 「インクルーシブな地域へ」 金子宏美 様 |
| 4. 会長報告 | 8. 点 鐘 |
| 5. 幹事報告 | 9. ロータリーソング静聴(4つのテスト) |

◆ビジター

外部卓話 金子宏美 様

◆会長報告

東郷会長

- 3月18日(土)前橋問屋センター会館にて、入会1～3年までの皆様を対象とした「新会員セミナー」が開催されます。当クラブからは須田会員が参加される予定です。
- 3月18日(土)美喜仁館桐生店にて、米山奨学生トゥン君の送別会を予定しています。
- 3月22日(水)美喜仁館にて、桐生4RC会長幹事会を開催する予定です。今回は通常の内容に加えて、森ガバナーノミニーをお招きし、次々年度の行事について協議することになっています。

以上

◆幹事報告

池末幹事

◇例会変更のお知らせ

桐生RC 3/20 (休)

桐生南RC 3/29 (休)

桐生赤城RC 3/21 (休)

他8RCより

◇クラブ会報が到着しております

桐生RC 2/27

◇その他

- ・公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より「ハイライトよねやまvol.276」が届いております。
- ・近藤酒造・桐生地区農業指導センターより「新酒を楽しむ会」のご案内が届いております。
- ・中野ガバナー事務所より、先日行われました「ポリオ撲滅チャリティーゴルフコンペ&バザー」の「参加の御礼とご報告」が届いております。ポリオ撲滅寄付金報告がございましたので、各テーブルに配布しております。
- ・ガバナー事務所より「トルコ・シリア大地震義捐金についてのお願い」が届いております。ご協力の程お願い申し上げます。

◆委員会報告

●クラブ運営委員会

◇出席報告

青山桃子出席担当

会員総数51名(出席免除者10名の内7名が出席の為)
 出席率対象者48名、出席率対象者出席人数37名
 欠席者11名(内前メイク4名) 最終欠席者7名
 出席率 85.42% (前々例会修正出席率 83.33%)

●拠金委員会

◇ニコニコBOX

早川ニコニコBOX担当

金子様 卓話よろしくお願ひします
 池末幹事、塚本君、近藤君、青山(桃)君、渡邊君
 金子先生ご無沙汰しております
 娘が大変お世話になりました 高森君
 リサイクル募金へご協力ありがとうございました 船戸君
 先日チャリティーゴルフ&バザー
 本当にご協力ありがとうございました 浦野君
 今年も花粉症ヤバイです(泣) 新島君
 初孫が生まれました 小林(恵)君

◇ロータリー財団

中里ロータリー財団担当

金子宏美さん 卓話楽しみです
 江原君、津久井君、塚本君、青山(桃)君、新島君、近藤君
 畑仕事をしていて例会を思い出して急いで出てきました
 忘れ事が多くなりました。認知症? 船戸君
 結婚祝をいただいて 花房君
 火曜日 東松苑へ行ってきました
 ソメイヨシノ・八重桜・紅梅が満開でした 中里君
 バザーとチャリティーゴルフ ありがとうございます 浦野君
 ゴルフ部の皆さん 妻がコンペでお世話になりました 高森君
 3月28日「新酒を楽しむ会」よろしければお願い致します 渡邊君
 孫は可愛い 小林(恵)君
 浦野さん 音楽デュオ「Ciel(シエル)」さんの件
 大変お世話様です 新木君

桐生西ロータリークラブ

◇米山BOX

江原米山奨学担当

金子さん 卓話ありがとうございます

塚本君、津久井君、青山(桃)君
花房君

結婚祝をいただいて

チャリティーゴルフコンペ&バザー

ありがとうございました

浦野君

長男 大学、長女 高校のW受験がやっと終わりひと安心!

新島君

やっと おじいちゃんになりました

小林(恵)君

野村さん、中里さん

コンペで妻がご面倒をおかけしました

高森君

じゃがいもを15キロの植えました

船戸君

小林恵司君 初孫誕生おめでとう

江原君

<今日の一句> 山上憶良

しろかねも くがねもたまも なにせむに まされるたから こにしかめやも

『銀も金も玉も何せむにまされる宝子にしかめやも』 江原君

●本日の卓話について

山形奉仕プロジェクト委員長

【趣旨説明】

例年であれば職場訪問を行っていたわけですが、コロナ禍にあっては、なかなか受け入れていただく職場も難しい状態が続いております。担当の近藤さんをはじめいろんな方にお知恵を拝借してまいりました。そんなおり、養護学校に通っている娘さんを持つ友人が、卒業後の就職を考える岐路に立っているというお話を聞きました。そのやり取りの中から、皆が公平に働くことのできることを考えることも職業奉仕の一環ではないかと考え、友人より金子様をご紹介いただき、本日の卓話をお願いさせていただくこととなりました。

金子様は、30年小学校教員としてお勤めされ、その約半分を特別支援学級担任として子ども達や保護者の方々と関わり、そして特別支援コーディネーターとして、地域の支援機関と子供・保護者・教員を繋ぐお仕事もされてきました。

外部卓話

金子 宏美 様



皆さんはじめまして。金子宏美と申します。私は教員生活の半分の15年間を特別支援学級の教諭として過ごしてきました。最初はいきなり「明日から特別学級の担任になってください」と言われて戸惑いましたし、どうしたらよいだろうか?とも思いました。でもその中で、たくさん子どもたちと保護者の方々に出会い、触れ合っていくうちに、子どもたちの持つ素晴らしい力・秘めた可能性を知ることができ、もっと学びたいという意欲が出てきて、私の教員生活の中でも、非常にやる気と、向上心がものすごく上がった15年であったと思っています。今日は、その出会いの中で感じたこと、学んだことから、「インクルーシブな地域へ」という題でお話をさせていただきます。

昨今、ビジネスシーンでもインクルーシブやインクルージョンという言葉が使われています。皆さんもお聞きなれたことがあるかと思います。日本語で言うと包括的などという意味になります。性別や年齢、障害の有る無し等で、分け隔てられることなく、みんなが同じ社会でお互いを認め合いながら、共生していくということです。

現在、日本は先進国の中でもかなり遅れた国であると言わざるをえません。去年の8月、国連で障害者権利条約の日本の取り組みについて、初めて対面でのヒアリングと審査がありました。その中で、日本に対して33条(187項目)の懸念と勧告ができました。

10月8日付の朝日新聞によると、日本への勧告の重要ポイントとして、

- ①脱施設化：施設収容の廃止。
- ②強制入院：障害者への自由の剥奪を認めるものの廃止。
- ③精神病院のあり方：強制治療（隔離、身体拘束、強制投薬）を正当化する法律の懸念。
- ④インクルーシブ教育：分離された特別支援教育をやめる。

特に、地域社会における自立した生活（脱施設化）とインクルーシブ教育については緊急的な措置を取るべきだと掲載されていました。9月には、障害者権利委員会副委員長ヨナス・ラスカスさんが来日し、「条約の基盤は、障害者の尊厳を尊重して受け入れる「人権モデル」だとし、政策の計画や実行などに多様な障害のある人が参加できるようにすべき」と講演されたそうです。この条約に日本が批准したのは2014年1月でしたから、約10年も前から取り掛かっているのにまだこんなに多くの改善すべき点を指摘されてしまったということなのです。同じように今の学校の現状は、インクルーシブという世界標準に逆行している状況です。

今までの障害者支援等は、健常者と障害者を分け隔てて行われていることがほとんどでした。ですので、社会に出てから初めて障害者と出会うこととなり、お互いを知らないことから不安を感じ、結果、差別や排除という行動になることも多かったかと思います。理解が深まれば、お互いに不安感を抱くことなどもなくなり、本当の意味で公正な社会ができてくるのではないのでしょうか。インクルーシブな地域へ向けて、まずは直接会ってお互い人として関わりを持つ機会をつくる必要があるかと思います。

桐生市には株式会社ミツバさんの特例子会社の株式会社アムコという会社があります。障害者雇用に取り組んでいる会社です。本当にインクルーシブな環境になるためには、分け隔てた就労体系から、健常者も障害者も一緒に同じ職場で働ければよいと思うのです。

先ほど皆さんが歌っていたロータリーソングにも平和親睦（やわらぎむつみ）という言葉がありました。一人だけ平和でも意味がありませんし、皆で仲良くするから睦み合うということなのです。是非、西RC皆さんもインクルーシブな地域づくりに取り組んでいただければなと思っています。

最後に私が担当した子どもさんの絵を見ていただきたいと思っています。



素晴らしい色使いでしょう？私はこの絵を見たときにすごく心が晴れやかになりました。こんな才能をみんなが持っているんです。各々が持つ才能がみんなが共に暮らす中で発揮できる場所を是非作っていきなりたいと思います。

《次例会予告》

4月1日(土) 午前7時 出発

“米山記念館を巡る日帰りバス旅行”

4月7日(金) 午前7時 早朝健康診断

4月14日(金) 12:30点鐘

出席100%表彰・誕生祝・結婚祝